

人権教育について～全校朝礼にて

「学校・家庭・地域が一体となった人権教育の推進」は、今年度の学校経営の重点の一つです。4月末の全校朝礼で、子どもたちに人権について話をしました。概要は以下の通りです。

人権とは、「だれもが幸せに生きるためにたいせつにするもの」です。自分だけが幸せになるのではなく、だれもが幸せに生きるために…」です。

人権が大切にされていない出来事は、みんなの身の回りにもあるかもしれません。例えばいじめです。いじめとは…叩く、蹴るなど(暴力)、悪口、わざとしらんぷりしたり、物をとったりかくしたりなど…このような行いをいいます。人の心や体をきずつけること…じぶんがされていやなこと…と覚えておけばよいでしょう。いじめは、絶対に許されることではありません。

そして、人権を守るために普段からみんなにいつも立ち止まって考えたり振り返ったりしてほしいことがあります。「自分も友達も先生もお家の人、みんなが幸せかな？自分のわがままばかりを押しつけてないかな？」としてみることです。

人権を守る、みんなが幸せに生きるためにどうしたらいいかを、校長先生は、今までもみんなに話してきています。まず、「人のことを大切に聴く」ということね。人の気持ちをくみ取りながら、認めながら聴くということね。そして、もう一つ、「みんなちがって みんないい」ということね。人それぞれの違いをお互いに認め合って、お互いを大切に思いやって、生きていこうということですね。

加えて、もうひとつ気をつけてほしいことは、「ルールを守ろう みんなのために 自分のために」ということです。ルールは、みんなが気持ちよく生活するためにあるものです。みんながルールを守って、みんなが幸せに過ごせる川合小にしていきましょう。

みんなの力で、川合小学校を日本一幸せな学校にしていきたいと思います。

【3・4年学年通信より】

校長より、人権についての話がありました。途中、近くの人と話をするときのことです。13名の子どもたち、最後のひとりが誰と組むのかなと、心配する間もなく、その前の2人がさっと後ろをふり返り3人組になって話し始めました。その姿の自然なこと。そして、そのまま、前の方の子どもたちに目をやると、誰もが隣の友達といい顔をして話しています。良い雰囲気だなとさらに感動。体育館全体がそんな雰囲気です。川合小学校ってやっぱりいいなと思う朝のひとつときでした。



読み語りスタート!

5月7日(火)、今年度の「朝の読み語り」がスタートしました。毎週火曜日に地域のボランティアの方が来てくださいます。ボランティアの皆様、今年度もよろしくお願いたします。



元気よく泳ぐこいのぼり

今年も学校のプールの上をこいのぼりが元気よく泳ぎました。地域の方々(川合球友会リバース)に設置していただいたこいのぼりです。これらのこいのぼりは、地域の皆様から寄贈されたものだそうです。保育園児さんたちも見にきていました。ありがとうございました。



今日このごろ ~学年通信より~

【6年学年通信より】川合神社発掘現場見学

社会科の学習の一環で学校のすぐそばにある川合神社の発掘現場見学に行きました。この遺跡は、飛鳥時代の7世紀後半から奈良時代の8世紀後半におよぶ大規模な集落跡で、古くから川合に集落が形成されていたことがわかる貴重な遺跡だそうです。

子ども達は、市役所石見銀山科の皆様にお世話になって発掘体験をさせていただきました。初めは石なのか土器なのか見分けがつかず、教えてもらいながら作業をしていましたが、後半になると色の違いや独特の曲線を見て、自分たちで見分けることができるようになるほど熱中していました。見つけた中には今まで見つかっていなかった種類の土器もあり、大活躍の6年生でした。



【5年学年通信より】タブレットの活用

理科の学習では、日本の天気を調べるためにタブレットを使っていました。明日の天気を予想したようです。理科の授業でタブレットを持って外に出ていく姿もよく見られます。

図工でもこれからタブレットを使っていきます。何で使うかというと、コマ撮りのアニメーション作成です。オリジナルキャラクターを作って撮影をし、アニメーションを作っていきます!



~家庭訪問 ありがとうございました~

地区ごとに家庭訪問をさせていただきました。各家庭での子どもたちの様子をしっかりと伺うことができ、とても有意義な訪問となりました。お忙しい中都合をつけていただき、ありがとうございました。